

【重点分野－3】連合「なんでも労働相談ホットライン」(☎0120-154-052)
2021年3月 相談集計報告

○全体の特徴

- 全体で1,588件の相談が寄せられ、昨年の1,656件より68件の減少であった。年代別では、2020年5月より連続して40代、50代が半数以上を占めている。「解雇・退職強要・契約打切」が先月同様、多くの相談が寄せられた。
- 業種別では、「医療、福祉」が4カ月連続の1位となり、218件(21.0%)であり、先月と比較して4件増。
- 相談内容別では、「パワハラ・嫌がらせ」(248件・15.6%)が最も多く、「解雇・退職強要・契約打切」(194件・12.2%)、「雇用契約・就業規則」(159件・10.0%)と続いた。
- 具体的な相談では、「他の社員の前で叱責された、子供のために1週間休んだらそれは困ると言われた」といった相談や、「パワハラでうつ病となったが間もなく定年、再雇用を希望しているが認められるのか。病気で認めてもらえないのでは」といった相談が寄せられた。

		2021年			2020年		
集計対象期間		3月1日～3月31日			2月1日～2月29日		
受付件数(受付件数のみ報告分含)		1,588			1,656		
報告(本部・地方)数		48			48		
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	774	48.7%	男性	794	47.9%	
	女性	810	51.0%	女性	859	51.9%	
	その他	4	0.3%	その他	3	0.2%	
年代 (不明除く)	10代	5	0.5%	10代	10	1.1%	
	20代	114	11.6%	20代	84	9.1%	
	30代	179	18.3%	30代	171	18.6%	
	40代	259	26.5%	40代	234	25.5%	
	50代	257	26.3%	50代	251	27.3%	
	60代	131	13.4%	60代	127	13.8%	
	70代	34	3.5%	70代	42	4.6%	
雇用形態 (未報告除く)	正社員	756	47.6%	正社員	680	41.1%	
	パートタイマー	237	14.9%	パートタイマー	308	18.6%	
	アルバイト	80	5.0%	アルバイト	112	6.8%	
	契約社員	142	8.9%	契約社員	160	9.7%	
	臨時・非常勤職員	22	1.4%	臨時・非常勤職員	30	1.8%	
	嘱託社員(再雇用含)	21	1.3%	嘱託社員(再雇用含)	24	1.4%	
	派遣社員	94	5.9%	派遣社員	115	6.9%	
	その他	236	14.9%	その他	227	13.7%	
業種(上位) (不明除く)	1位	医療、福祉	218	21.0%	サービス業(他に分類されないもの)	194	19.7%
	2位	サービス業(他に分類されないもの)	174	16.7%	医療・福祉	154	15.6%
	3位	製造業	145	13.9%	製造業	123	12.5%
	4位	卸売・小売業	123	11.8%	卸売・小売業	98	9.9%
	5位	運輸業	91	8.8%	運輸業	91	9.2%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	パワハラ・嫌がらせ	248	15.6%	解雇・退職強要・契約打切	193	11.7%
	2位	解雇・退職強要・契約打切	194	12.2%	パワハラ・嫌がらせ	156	9.4%
	3位	雇用契約・就業規則	159	10.0%	雇用契約・就業規則	149	9.0%
	4位	退職手続	114	7.2%	休業補償	91	5.5%
	5位	年次有給休暇	64	4.0%	年次有給休暇	89	5.4%
情報源・ルート (不明除く)	新聞・雑誌	28	2.2%	新聞・雑誌	85	5.9%	
	ラジオ・テレビ	28	2.2%	ラジオ・テレビ	135	9.4%	
	ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	73	5.6%	ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	102	7.1%	
	ホームページ	795	61.2%	ホームページ	830	57.5%	
	SNS(フェイスブック・ツイッター)	34	2.6%	SNS(フェイスブック・ツイッター)	15	1.0%	
	紹介	162	12.5%	紹介	120	8.3%	
	その他	178	13.7%	その他	156	10.8%	

【参考】2021年3月 連合本部 インターネット労働相談受付件数127件(2020年3月:123件)